

社協あんなか

 この機関紙は共同募金の配分金によって発行されます。

平成22年2月20日発行



福祉ふれあいセンターの書初め会

- … も く じ (主な内容) …
- 頁… 福祉ふれあいセンターの書初め会
 - 頁… 歳末たすけあい運動募金報告、社協会費追加報告
 - 頁… 地域の話題
 - 頁… 小地域福祉活動推進事業開始
 - 頁… //
 - 頁… 市内福祉施設等紹介
 - 頁… サロン・ポラセン通信
 - 頁… お知らせ、寄付者の紹介、心配ごと相談日

1月6日(水)安中市障害者福祉ふれあいセンターの書初め会が開かれました。同センターは西松井田駅の近くであり、障害者福祉作業所及び障害者デイサービスセンターの利用者を、施設長以下6名の職員が指導しています。

書初め会には9名が参加しました。課題は、今年
の目標 好きなこと でした。半紙や筆が配られて
もじばらしくは半紙とニラメッコ、職員が一人ひとり助
言したり、間違った字を直したり、手をとって一緒に
書いたり、懸命の指導の結果、立派な目標等が書か
れましたが書面の都合上それを紹介できないのが残念
です。

一人ひとりが自分の作品を頭上に掲げて発表し、祝
福の拍手に埋まりました。

最後に「ふれあいセンター歌」(作詞：デイサービ
ス利用者・作曲：施設長)を声高らかに歌い上げ閉会
しました。
(今井)

平成 2 1 年度 歳末たすけあい運動募金報告

共同募金の一環として「みんなでささえあうあったかい地域づくり」をスローガンに12月1日から31日までの1ヶ月間実施いたしました。この運動は市民皆様全員で行う地域福祉推進のための活動です。

区長さんを通じて市民の皆様にご協力をしていただき地区募金と個人・法人・職域募金を合わせて5,599,545円となりました。

市民の皆様からいただいた募金は、地域福祉を活性化する事業や心身障害児者の施設等に配分させていただきました。皆様のあたたかいご協力に心から感謝を申し上げます。

個人・法人・職域募金をいただいた皆様

(敬称略・順不同)

阪本英一 清水辰吉 多胡邦造 須藤勲 茂木勝文 春田宥勇
春田敏江 小井戸ふみ江 岩田かつよ 佐藤大吉 茂木トメ子
広瀬尚夫 武井英一 萩原清 上原修 水沢祝彦 安藤千枝子
黛栄子 金井千廣 潮敏二 柳沢芳子 金井幸四郎 矢野和代
佐藤つま子 美斉津旦 黛達夫 加藤弘一 荘司勝 佐藤喜恵
佐野興伸 斉藤章二 原田キクエ 石坂茂吉 柳田夏三郎
安中ロータリークラブ 東邦亜鉛グループ社友会 カンナの会
ハッピータイム安中 碓氷安中ライオンズクラブ 安中菊花会

安中市民クリスマス 光陽館カラオケ教室 JA碓氷安中CI開発委員会 立正佼成会高崎教会 曹洞宗一乗会 久
芳旧邸グラウンドゴルフ連合会 うすいの里職員一同 大正琴むつみ会 遠丸ふれあいサロン 後閑小学校 (有)西
毛清掃従業員一同 グラウンドゴルフ人見寿会 中宿新明クラブ 九十九うで自慢大会実行委員会 西横野ダンスク
ラブ JA碓氷安中松井田支所年金友の会 グラウンドゴルフ愛好会 三和老人クラブ (株)チエ スタッフ一同 下
町長寿会 勿石シニアゴルフクラブ 松井田町シニアゴルフクラブ 手話サークルやまびこ 乾窓寺世話人会 赤心
幼稚園 赤心幼稚園父母の会 磯部幼稚園 安中市立松井田第一保育園 安中市立松井田第一保育園母親クラブ 安
中市立松井田第二保育園職員一同 安中市立松井田第二保育園母親クラブ一同 崇徳寺保育園職員一同 崇徳寺保育
園保護者会 細野保育園職員 細野保育園母親クラブ 安中地区婦人会 原市地区婦人会 磯部地区婦人会 岩野谷
地区婦人会 秋間地区婦人会 後閑地区婦人会 九十九地区婦人会 安中二葉幼稚園 安中カルバリーチャペル 安
中地区民生委員児童委員協議会 原市地区民生委員児童委員協議会 磯部地区民生委員児童委員協議会 東横野地区
民生委員児童委員協議会 岩野谷地区民生委員児童委員協議会 板鼻地区民生委員児童委員協議会 秋間地区民生委
員児童委員協議会 後閑地区民生委員児童委員協議会 松井田地区民生委員児童委員協議会 白井・坂本地区民生委
員児童委員協議会 西横野地区民生委員児童委員協議会 九十九・細野地区民生委員児童委員協議会 安中市役所松
井田支所窓口募金 安中市役所松井田支所福祉課窓口募金 安中市シルバー人材センター職員一同 プラム作業所職
員一同 ワークショップきぼう職員一同 匿名 安中市役所職員一同 安中市社会福祉協議会職員一同

地区別募金実績 (単位:円)			
地区	募金額	地区	募金額
安中	732,000	後閑	140,200
原市	770,950	松井田	227,600
磯部	381,200	白井	123,600
東横野	234,200	坂本	69,200
岩野谷	187,400	西横野	320,730
板鼻	279,000	九十九	99,800
秋間	235,000	細野	129,200
合計	3,930,080		



曹洞宗一乗会托鉢の様子

社協会費追加報告

社協あんなか15・16号で、平成21年度社協会費の報告をいたしました。その後、新たな会費の納入がありましたので報告させていただきます。誠にありがとうございました。

特別賛助会費



<坂本地区>

きりづみ館

賛助会費

磯部4区 9,000円 (磯部地区賛助会費合計 162,000円)

地域の話題

情報は
社協事務局へ

安中本所
松井田支所

382 - 8397
393 - 3948

岩野谷地区

第23回福祉ふれあい芸能大会開催

岩野谷地区芸能クラブ(白石 旭会長)は昨年11月29日(日)市文化センターに於いて恒例の芸能大会を開催。来賓の方々の祝辞を受けた後、童謡、民謡、演歌、日本舞踊フラダンスほか1年間の練習の成果を舞台上で熱く発表。会場からは笑いと大きな拍手でその素晴らしさを讃え、午前10時に始まって39組連続し、最後は抽選会で終了。外の寒さに比べ、会場は熱気と賑やかさで楽しい1日を過ごしました。(高橋)



九十九地区

「うすいの里」そば打ち奉仕

12月21日(月)うすいの里で社会福祉協議会九十九支部(白石敏行支部長)主催のそば打ち奉仕が行われました。施設のホールで入居者70名が、そば打ち作業を終了する迄見学し昔を思い出していました。入居者70名とデイサービス30名の方にそばを昼食に召し上がって頂きました。社協九十九支部役員も作業が終了した後、昼食にそばを食べてその後そば打ち作業の反省会を行いました。(上原)



原市地区

「原市小学校」福祉体験学習開催

1月21日(木)原市小学校(中島卯校長、児童数865名)にて5年生4クラス144名を対象に、総合的な福祉の学習が実施されました。冬にしては暖かな午前中、2班に分かれて敷地内で車椅子体験、及び体育館で擬似体験が行われました。

本学習は学校が教育の一環として企画するもので社協が依頼を受け、福祉体験学習サポーターが具体的に計画実施しています。今年度既に市内各校で数回も実施されています。サポーター9名、事務局4名が各班に別れて丁寧な指導を行いました。福祉活動は初めてで一生懸命取り組んでおりました。今回の体験学習を通じ福祉活動への理解が得られたと思います。(須藤)



住みよい地域を
住民の手で

安中市小地域福祉活動推進事業開始

今なぜ助け合いが必要なのか

高齢者や障がいを持った人が在宅で安心して生活を送るために、当然必要となるのが公的制度やサービスの活用です。特に介護保険法に基づく介護サービスなどの分野では、質、量とも飛躍的に充実しております。

では、このような制度やサービスがあるのに「なぜ今助け合い？」と思われる人がいらっしゃるでしょう。

戦後高度成長期の中で、公的な福祉サービスは分野ごとに発展してまいりました。しかし、制度の谷間にあって対応できない問題があるほか、住民の多様なニーズ（課題）について、全て公的な福祉サービスで対応することは不可能であり、また、適切でないことも明らかになってきております。

そこで、地域における身近な生活課題に対応できる、小地域福祉活動の推進が全国的に注目されています。

近隣の人たちがお互いに助け合うことが期待されているのです。

こんなことを耳にした経験はありませんか

近所のお宅が悪徳商法の被害にあいそうになったみたい

一人暮らしの　　さん家の新聞が、新聞受けに何日もたまっていて心配

近所のおばあちゃん最近見ていないなあ　元気かなあ

小地域福祉活動とは

旧町村や自治会を単位とする「住民同士の支え合い活動」です。

現在、核家族化や高齢化等の影響で、悪徳商法の被害や孤独死など、不幸な事件や事故が起きる可能性が少なくはありません。地域社会が希薄化の傾向にある中で、このように「地域が主体になり皆で支え合い助け合う活動」が、全国的に注目されております。

このような状況の中、当会並びに社会福祉協議会支部では、次の「安中市あんしんネットワーク」「サロン活動」「地域福祉協力員」を3本柱とした「安中市小地域福祉活動推進事業」に取り組んでまいります。

安中市あんしんネットワーク

(一般的に小地域ネットワークと称されます)

要援護世帯が孤立することなく安心して生活できるよう、地域住民がチームをつくり定期的な戸別訪問や、日常生活の中での見守り・声掛けを行います。

協力員による精神的な支えが図れ、悪徳商法や高齢者を狙った犯罪行為に対し、訪問活動者がそれを発見し被害を防止した事例もあるようです。



サロン活動

高齢者や子育て中の親子が、地域の拠点に気楽に集まり、交流を通し仲間づくりをする活動です。一般的に高齢者を対象としたサロンを「ふれあい・いきいきサロン」子育て中の親子を対象としたサロンを「子育てサロン」と言います。

いきいきサロンは高齢者の孤独感解消や介護予防、子育てサロンは子育てや育児不安の解消に効果があります。

地域福祉協力員

社会福祉協議会長が委嘱するボランティアとして社会福祉協議会支部に属し、地域福祉や住みよい福祉のまちづくりを推進します。

具体的な活動内容は安中市あんしんネットワークの推進、市社協・社協支部行事への協力等を予定しております。

* 民生委員活動と重複する部分が多くありますので今後調整します

秋間、九十九両支部をモデル指定

本年は社会福祉協議会秋間支部（若松伊勢男支部長）、九十九支部（白石敏行支部長）をモデル支部に指定し、準備を開始しました。

第4回 市内社会福祉施設等紹介

施設名 医療法人 唯愛会 就労支援施設 「リベルタ」
所在地 安中市中宿913 - 1
連絡先 027 - 382 - 8239
定員 40名
設立 平成20年4月
概要

施設名の「リベルタ」は、古代のローマ女神 Liberta sを由来とし「自由」を意味します。リベルタは、安中駅前東側の、緑に囲まれたガラス張りの瀟洒な2階建ての建物です。1階はカフェ、奥にはパン工房。焼きたてのパン、ピザ、チーズケーキは好評。2階はパソコン教室、高度なパソコン知識を習得し企業で活躍できる様に指導しています。又一般の方もワンコインで利用可能であるとの事。リベルタは就労を希望しているが、すぐには就労困難な方を明るく楽しく生活出来る様導いている所です。働く人に幸せを、働く場の少ない障がいのある人をサポートしています。(大久保)



施設名 西横野保育園
所在地 安中市松井田町人見970
連絡先 027 - 393 - 3946
定員 90名
設立 昭和44年4月
概要

設立前の旧すみれ保育園と合わせると50年の歴史があり、又、同園内に子育て支援センター(平成11年1月事業開始)が併設されております。12月22日にお伺いしたところ園児達は、広い園庭で元気よく遊んでいました。109名が仲良しで2ヶ月に1回の誕生会も、子育て支援センターの「いちご」のお友達と一緒にホールで楽しい時間をすごすそうです。心身ともに豊かできたくましく、自分の力で考え行動ができ思いやりを持って、みんなと仲良く遊べる子供を保育目標として園長外16名の職員が毎日熱心に子供達と向き合っているそうです。これからも保護者の方々と共通理解を図りながら一人一人を大切に保育を目指していきたいと先生がお話しをしておりました。(柿沼)



施設名 デイサービスセンター 「野々香」
所在地 安中市野殿719-1
連絡先 027 - 382 - 8203
定員 10名
設立 平成18年1月
概要

デイサービス野々香は、リフト車での送迎で利用者は、午前8時30分～午後5時30分迄を家庭的な雰囲気の中、介護者の人たちが機能訓練や日常生活のお世話をきめ細かに人間の尊厳、意思、意欲を尊重して、能力に応じての自立支援を行っております。利用者の方々が作った新鮮な野菜での心暖まる食事作りや四季折々のアイデア豊かな作品がホール内に飾られており、カラオケを楽しまれるいきいきとした笑顔が嬉しさにあふれる歌声が明るく聞こえる施設です。(吉田)



サロン通信

サロンの紹介 安中地区 遠丸筋トレクラブ

遠丸団地に平成20年10月にふれあいサロンとして設立、現在会員総数31人毎週水曜日10時から1時間程度実施しています。通常15人前後で皆勤の方も多いそうです。

山下定一郎会長は、市健康課が平成19年実施した高齢者向けの「鬼石式筋力トレーニング」の普及員になり、仲間と始めたのが設立のきっかけのことです。

「立ったり座ったりが楽になった」「高い所に手が届くようになった」などトレーニングの効果が好評のようです。トレーニングは、いすを使いゆっくりした動きで衰えがちな筋力を維持でき、又参加することで地域に元気が生まれそうです。（酒井）



ボランティアセンター通信

ボランティアグループ紹介

おもちゃの病院

代表 長谷 純則



おもちゃの病院は、平成15年に設立し年間100体の修理をしています。

病院は、毎月第2土曜日の午前9時から正午まで、安中市社会福祉支援センターで約10名のドクターが当番で開かれます。費用は無料ですが、場合によっては、部品代（100～300円程度）頂く事もあるそうです。簡単な修理はその場で。複雑な場合はお預かりして修理後、電話連絡にて完了。尚、対象は小学生以下のおもちゃです。

おもちゃ修理に困っていた方。さあ今度の第2土曜日午前中に支援センターへ go!!（桜井）

安中点訳奉仕友の会

代表 春田 敏江



設立以来25年に渡り点訳のボランティアを続けている春田会長と小板橋さんに活動内容についてお話を伺いました。

点訳機は写真の様に両手で覆い被せる位で、点字用原稿を見ながらレバー操作で点字を打ち込みます。

現在会員は4人で主に自宅での作業が多く、内容は安中市の「休日当番医情報」「ゴミ収集日」「電車時刻表」（変更の都度）を点訳し5人の方々に配布しているそうです。又依頼があれば、生活上の不便の解消の為の相談等にも応じられるそうです。（酒井）

小地域福祉活動推進事業 ネーミング (愛称) 募集

- 【応募方法】 官製ハガキに あなたの考えた新事業のネーミングと選んだ理由 住所
氏名 電話番号 を明記の上、下記まで郵送して下さい。
* Eメールで応募される方 anshakyoo@ag.wakwak.com
- 【郵送先】 〒379-0116 安中市安中3-19-27 安中市社会福祉協議会本所 事務局まで
- 【締切日】 3月15日(月)必着
* 詳しい事業内容については4、5ページをご覧ください。
採用者には粗品をプレゼントいたします。多数の応募をお待ちしています。

ボランティアセンターからのお知らせ

平成22年度に向けたボランティア登録(団体・個人)並びに各種保険につきまして、今年度登録いただいた方にはすでにご案内させていただいておりますが、新たに登録を希望される方(団体・個人)は下記までお問い合わせください。

また、これからボランティア活動してみたい方のご連絡もお待ちしています。

- 【お問合せ】 安中市社会福祉協議会 安中本所 電話 382-8397
松井田支所 電話 393-3948

寄付者の紹介

平成21年12月1日～平成22年1月31日

- ・ Aコープ安中店お客様一同
 - ・ 東横野小学校PTA
 - ・ (株)ヤオコー安中店お客様一同
 - ・ 恵みの湯お客様一同
 - ・ ファームドウ(株)
 - ・ ファームドウ(株)お客様一同
- (敬称略・順不同)

あたたかいご協力ありがとうございます

心配ごと相談について(3月・4月)

一人で悩んでいませんか・・・

そんなあなたに相談の窓口を開設しています。悩みや心配ごとは、第三者(相談員)に聞いてもらうだけでも心が落ち着くことがあります。また、アドバイスや気がつかなかったヒントが得られるかもしれません。安中市社会福祉協議会では毎週専門の相談員が相談を受付けておりますので、お気軽にお越しください。

(安中本所)と き：毎週木曜日 9:00～11:30(祝祭日を除く)

3月 4・11・18・25 4月 1・8・15・22

ところ：安中市地域福祉支援センター 1F相談室

(松井田支所)と き：毎週月曜日 13:30～16:00(祝祭日を除く)

3月 1・8・15・29 4月 5・12・19・26

ところ：安中市役所松井田庁舎 2F第9会議室